

今週の株式相場見通し

* 日経平均 21,200~22,000円 TOPIX 1,710~1,760

* 期待材料 IoT社会の実現 IoT、AI活用による生産性改善

* 不安材料 地政学的リスク 中国経済の成長鈍化 長期金利上昇 貿易摩擦激化

トランプ米大統領の政権運営に対する不安は根強いものの、米国 S&P500 の予想 PER は 28 日時点で 16.7 倍となり、2016 年 2 月以来の水準まで低下してきた。17 年末時点の 20.0 倍から大きく調整しており、17 年の平均値 18.7 倍、16 年の同 17.7 倍、15 年の同 17.4 倍を下回る水準まで低下し、割高感は解消されつつある。日経平均株価は円高進行により 18 年度業績への警戒感が高まっていることから、予想 PER はアベノミクス相場開始以降の最低水準になっている。しかし、シカゴ・オプション取引所の建玉報告によると、投機筋のドルに対する円の売りポジションは、3 月 20 日時点で 2.2 万枚と 2 月 13 日時点の 11.6 万枚から 5 週連続で減少し、16 年 11 月以来の低水準になっており、投機筋の円売りドル買いポジションの解消は大きく進行してきた。また、日米実質金利差は 3 月時点で 1.2%程度まで拡大し、アベノミクス相場開始以降で最高水準にある。ドル安を招いているのは、トランプ米大統領による保護貿易政策であると見られるが、保護貿易政策は 11 月 6 日に予定されている米中間選挙での票稼ぎの面が強いものと思われる。円高ドル安トレンドは、長くても米中間選挙までであり、いずれ大幅な円安ドル高へ転換することが見込まれる。そのため、為替前提を円高に想定することで、期初時点で減益計画が相次いだとしても、過度に悲観する必要はないものと思われる。今週は米国の ISM 製造業・非製造業景況指数、雇用統計、中国の財新製造業 PMI といった市場で関心の高い経済指標の発表があり注目される。特に、春節休暇明けの需要動向が反映される 3 月の財新製造業 PMI の動向は、ロボットや FA、スマートフォン、液晶、工作機械、建機など幅広い製造業の新年度業績を占う上で重要になるため、慎重に見極めたい。世界的な株高の背景になっていた景気は良好との見方が確認されれば、株式市場は日米ともに底入れする展開が期待される。(3 月 29 日現在、松本 直志)

今週の予定

	国内	海外
4/2(月)	日銀短観(8:50) 3月の新車販売台数	[中]3月財新製造業 PMI(10:45) [米]3月 ISM 製造業景況指数(23:00)
3(火)	西松屋チェーン(7545)本決算	[米]3月の新車販売
4(水)	3日日経日本 PMI サービス業(9:30) アダストリア(2685)本決算 AI・人工知能 EXPO(~6日) 光通信技術展(~6日)	[中]3月財新サービス業 PMI(10:45) [欧]3月消費者物価指数(18:00) [米]3月 ADP 雇用統計(21:15) [米]3月 ISM 非製造業景況指数(23:00)
5(木)	セブン&アイ HD(3382)本決算(15:00) サンエー(2659)本決算 ハイディ日高(7611)本決算	[中]清明節 香港休場 上海休場(~6日) [米]マスターズゴルフトーナメント(~8日) [米]2月貿易収支(21:30)
6(金)	2月毎月勤労統計(9:00)	[米]3月雇用統計(21:30)
7(土)	マタニティ&ベビーフェスタ(~8日)	[加]Outdoor Adventure Show(~8日)
8(日)	京都府知事選投票	NAFTA 再交渉第 8 回会合

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

クレハ (4023)

東証1部



	16年3月期 (百万円) 前年比	17年3月期 (百万円) 前年比	18年3月期(予) (百万円) 前年比	株価(3/29)	6,900 円
売上高	140,779 —	132,294 -6.0%	145,000 9.6%	業種	化学
営業利益	7,384 —	9,255 25.3%	12,500 35.0%	売買単位	100 株
税前利益	6,580 —	8,981 36.5%	12,500 39.2%	PER(予想)	13.7 倍
当期純利益	4,881 —	7,001 43.4%	9,600 37.1%	PBR(実績)	1.0 倍
EPS(円)	284.1	407.4	502.4	ROE(実績)	5.8 %
配当金(円)	110	110	110	配当利回り(予想)	1.6 %
				担当	多功 毅

17年3月期よりIFRS決算に移行し、16年3月期もIFRS基準の業績を公表。15年3月期については日本基準の決算情報のみのため、16年3月期は前年比較数値無し

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明会資料より

リチウムイオン電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂(PVDF)、自動車等で採用が拡大するポリフェニレンサルファイド(PPS)樹脂、シェールオイル・ガス掘削分野での採用が期待されるポリグリコール酸(PGA)樹脂等の機能製品事業、慢性腎不全用剤「クレメジン」や農業・園芸用殺菌剤等の化学製品事業、「NEW クレラップ」をはじめとした食品包装材の樹脂製品事業、建設事業及びその他事業を展開している。

18年3月期3Q累計決算は、前年同期比18.0%増収、33.8%営業増益での着地であった。機能製品、化学製品、樹脂製品の主要3事業がそろって好調に推移している。機能製品事業では、自動車の電動化を追い風にPVDFが好調に推移しており、また軽量化ニーズの高まりを受けてPPS樹脂も自動車向けに伸びている。化学製品事業においてはクレメジン等の医薬品が苦戦しているが、農薬事業が業績をけん引。樹脂製品事業では、家庭用ラップ、業務用包装材が売上、利益の拡大に貢献している。3Q決算発表時に本年度2度目の上方修正を発表した。4Qに固定資産の除却損等の非定常的なその他費用の計上が見込まれるとし、通期営業利益については3Q累計時点とほぼ同額の125億円としている。2月に入り、シェール・ガス業者向けにPGA樹脂製掘削部材の供給開始が業界紙で報じられている。PGA樹脂の来期の黒字転換及び中長期的な業績けん引役になることが期待される。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

特集 銘柄スクリーニング(対象：東証1部以外)

銘柄コード	銘柄名	市場	株価 (3/28)	決算期 年/月	経常利益 (会社) [百万円]	経常利益 (東洋経済) [百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期 年/月	経常利益 (東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
3679	じげん	東マ	987	18/3	1,930	3,250	68.4%	19/3	4,300	32.3%
3140	アイデアインタ	東JQ	1,086	18/6	376	530	41.0%	19/6	650	22.6%
5964	洋刃物	東2	1,100	18/3	200	280	40.0%	19/3	310	10.7%
8152	ソマール	東2	3,025	18/3	770	1,050	36.4%	19/3	1,100	4.8%
3181	買取王国	東JQ	780	18/2	105	140	33.3%	19/2	180	28.6%
3891	高度紙	東JQ	2,794	18/3	1,500	1,900	26.7%	19/3	2,100	10.5%
6554	エスユーエス	東マ	1,720	18/9	523	660	26.2%	19/9	790	19.7%
6185	ソネットMN	東マ	3,330	18/3	400	500	25.0%	19/3	650	30.0%
6188	富士ソSB	東JQ	837	18/3	330	400	21.2%	19/3	430	7.5%
3437	特殊電極	東JQ	4,075	18/3	491	590	20.2%	19/3	610	3.4%
3848	データアプリ	東JQ	1,998	18/3	503	600	19.3%	19/3	650	8.3%
3359	タイセイ	東マ	1,700	18/9	344	410	19.2%	19/9	430	4.9%
2916	仙波糖化	東JQ	935	18/3	730	850	16.4%	19/3	930	9.4%
6874	協立電機	東JQ	2,330	18/6	1,470	1,700	15.6%	19/6	1,900	11.8%
1724	シンクレイヤ	東JQ	709	18/3	320	370	15.6%	19/3	400	8.1%
7887	南ブラ	東2	6,070	18/3	1,300	1,500	15.4%	19/3	1,550	3.3%
3374	内外テック	東JQ	3,440	18/3	1,130	1,290	14.2%	19/3	1,440	11.6%
2780	コメ兵	東2	1,724	18/3	1,580	1,800	13.9%	19/3	2,000	11.1%
6360	東自機	東2	1,800	18/3	270	300	11.1%	19/3	450	50.0%
3198	SFP	東2	1,819	18/2	3,700	4,100	10.8%	19/2	4,300	4.9%
7444	ハリマ共和	東2	2,328	18/3	1,900	2,100	10.5%	19/3	2,300	9.5%
6030	アドベンチャ	東マ	16,860	18/6	500	550	10.0%	19/6	700	27.3%
2385	総医研HD	東マ	748	18/6	430	470	9.3%	19/6	570	21.3%
1931	日本電通	東2	3,870	18/3	1,100	1,200	9.1%	19/3	1,400	16.7%
8144	電響社	東2	1,571	18/3	1,100	1,200	9.1%	19/3	1,800	50.0%
6637	寺崎電気	東JQ	1,411	18/3	2,250	2,450	8.9%	19/3	2,700	10.2%
7902	ソノコム	東JQ	1,053	18/3	460	500	8.7%	19/3	520	4.0%
3184	ICDA	東2	1,676	18/3	700	760	8.6%	19/3	860	13.2%
6670	MCJ	東2	1,358	18/3	8,013	8,650	7.9%	19/3	8,930	3.2%
5484	東北鋼	東JQ	1,967	18/3	2,460	2,650	7.7%	19/3	2,800	5.7%
3542	ベガコーポ	東マ	1,119	18/3	420	450	7.1%	19/3	670	48.9%
6890	フェローテク	東JQ	2,549	18/3	7,500	8,000	6.7%	19/3	9,000	12.5%
5999	イハラサイエ	東JQ	2,555	18/3	3,300	3,520	6.7%	19/3	3,690	4.8%
7940	ウェーブHD	東2	1,616	18/3	2,170	2,300	6.0%	19/3	2,500	8.7%
4635	東インキ	東2	3,825	18/3	1,700	1,800	5.9%	19/3	2,000	11.1%
6534	DACHD	東2	2,418	18/3	7,200	7,600	5.6%	19/3	8,600	13.2%
7315	IJTT	東2	881	18/3	8,000	8,400	5.0%	19/3	8,600	2.4%
4625	アトミクス	東JQ	845	18/3	630	660	4.8%	19/3	710	7.6%
3069	アスラポート	東JQ	560	18/3	1,070	1,120	4.7%	19/3	1,370	22.3%
6266	タツモ	東JQ	1,546	18/12	1,914	2,000	4.5%	19/12	2,500	25.0%
3998	すららネット	東マ	5,970	18/12	155	160	3.2%	19/12	200	25.0%
4966	上村工	東2	8,310	18/3	8,140	8,400	3.2%	19/3	8,900	6.0%
6384	昭和真空	東JQ	2,366	18/3	1,869	1,900	1.7%	19/3	2,100	10.5%
3922	PRTIME	東マ	1,935	18/2	347	350	0.9%	19/2	450	28.6%
3150	グリムス	東JQ	2,246	18/3	1,091	1,100	0.8%	19/3	1,330	20.9%
1994	高橋ウォール	東JQ	960	18/12	1,290	1,300	0.8%	19/12	1,550	19.2%
6198	Career	東マ	3,645	18/9	715	720	0.7%	19/9	860	19.4%
3901	マークライン	東2	1,736	18/12	746	750	0.5%	19/12	900	20.0%
3925	ダブスタ	東マ	3,785	18/3	539	540	0.2%	19/3	620	14.8%
6561	ハナツアーJ	東マ	3,960	18/12	2,118	2,120	0.1%	19/12	2,500	17.9%

* 会社四季報春号の発売に伴い、東証1部上場以外の企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、かつ東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について3/20に検索したところ459銘柄が該当した。ここでは、その中から四季報コメント等を参考に50銘柄を取り上げた。並びは今期経常利益予想の東洋経済と会社発表の乖離率順。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室